



学校が元気に!地域が元気に!

令和5年度 コミュニティ・スクールだより No.5

かほく市立高松中学校
校長 塚田 秀和
学校 CN 沖野 ゆかり
コーディネーター

1年生「人権講話」

1年生83名が9月12日(火)に、小松市職員の久木 直子様を講師としてお招きし、「私の生きてきた道」をテーマとした人権についての講話を視聴しました。

久木さんは、2歳の時に脊髄性小児麻痺を患い、現在は車椅子での生活をされています。幼少期からお母さんに「ひとりでも生きていけるように」と厳しく育てられたことや、久木さん自身も「みんなと同じことをしないと気がすまない」性格だったことから、健常者と同様の学校生活を送られました。

学校生活では不自由だったことも、周りの友達や理解やサポートのおかげで一緒に時間を共有できたことに感謝されていました。

久木さんからは、「人権とは?」と特化したお話をされることはなく、久木さんの生き方や経験談を聞いたみなさん自身がそこから色んなことを汲み取って欲しいとのことでした。

今回の講話を機に、人権について何かひとつでも考えるきっかけになればいいですね。



令和5年度 第2回学校運営協議会を開催しました。

11月13日(月)に、高松中学校会議室にて、今年度第2回目となる学校運営協議会が開催されました。今回は、前期アンケート結果による学校評価の中間報告がありました。さらには、3限目に授業参観とPTAが主催する給食試食会にも参加していただきました。

委員のみなさまには、学校生活における貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

次回の3回目の学校運営協議会は2月を予定しております。



2年生「思春期講座」

11月16日(木)に、2年生を対象とした「思春期講座」が開催されました。

講師は、星の子助産院 坂谷 理恵子先生です。事前に「生と性の学習」について、何を知りたいかのアンケートを実施し、生徒の興味のある項目についてお話をしてくださいました。

その中で、命についても触れられ、胎児から出産に至るまでの疑似体験や、この時期の体の変化についてもお話されました。

「自分だけでなく他の人の命も大切にすること」や、「自分自身の体を知り、焦らず大人になって欲しい」と締めくくられました。



1年生「進路講演会」

11月21日(火)に、金沢高校 杉浦 外美夫校長先生をお招きして進路講演会を実施しました。

新しい時代に入って行く中学生に向け、「仲間と共に学び続け、問題解決する方法を身に付けることが大事。そのために、仲間と協力し、色んなことにチャレンジして欲しい」とメッセージをいただきました。



1年生「職業人に学ぶ会」を開催しました。

11月28日(火)に、7業種の講師の方に来校いただき「職業人に学ぶ会」が開催されました。

今回、生徒は7つのグループに分かれ、それぞれの会場にて自身が興味をもった業種について、お話を伺いました。

インターネット上で、その業種について調べる学習に加え、直接、経験談等のお話を伺うことで、より多くの情報を得ることができました。

今後の進路選択のひとつとして、また社会人として求められる必要なことなど、たくさんの学びの会となりました。



パイロット(航空自衛隊 様)



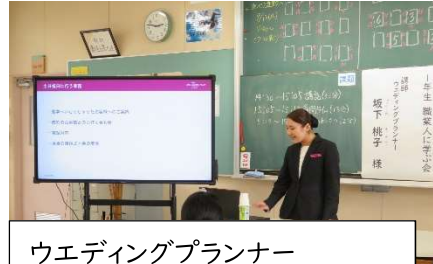
保育士(新化こども園 様)



フリーアナウンサー(松田亜希 様)



看護師(北谷クリニック 様)



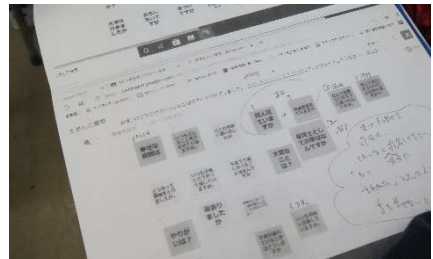
ウエディングプランナー
(ANAクラウンホテル金沢 様)



警察官(高松交番所長 様)



組立開発者(PFU 様)



事前に質問内容をまとめました。



司会や進行も生徒たちが行いました。

「独居高齢者のみなさんへ年賀状をお届けしよう!」

11月29日(水)の学活の時間に、生徒会が中心となり、高松中学校区にお住まいの一人暮らしの高齢者の方に宛てた年賀状を作成しました。

生徒一人一人が心を込めて、来年の干支である「龍」のイラストや、心温まるメッセージを添えました。

高松中学校の生徒より、地域のみなさまに元気と笑顔をお届けできると嬉しいです。

(この年賀状は、民生委員の方を通じて、高齢者の方のお手元に届く予定です。)

